

Tohanayama

とはなやま  
戸花山

3-24

☑ 巨理郡山元町坂元字戸花山  
☎ 0223-37-1119 (山元町産業振興課)

歴史  
(成り立ち)

戸花山は海から2kmほど内陸にある。戸花川が流れ、かつて50軒近くの民家が立ち並び、お茶飲みや囲碁・将棋をして互いに交流する住民の姿があった。この集落では、昔から「念仏講」が盛んに行われていた。春と秋のお彼岸や亡くなる人を見送る際には、女性たちが集まり、大きな数珠を一同で順々に回しながら、独特の節まわしで念仏が唱えられた。海沿いに松林があったことから、戸花山の集落からは海は見え、海に近いという感覚もなかったという。川の水も溢れることなく、水害とは無縁の集落だった。「山元町に桜の名所を」を合言葉に地元有志の手で、戸花山にさまざまな種類の桜の植樹が進められていた矢先、東日本大震災が起きた。

震災に  
まつわる物語

戸花山の集落で震災後に残ったのは、山の中腹のわずか2軒。念仏堂も念仏講の数珠も流失した。その数珠は震災から半年後に偶然見つかり、汚れを丁寧に洗い流され、清められた。その後、戸花山の集落に積み重なったがれきの上で、震災の犠牲者を悼んで、数珠をまわしながら念仏が唱えられた。この数珠は現在、山元町歴史民俗資料館に収められている。戸花山は、多くの遺体が見つかった場所でもあることから、「やまもと民話の会」代表の庄司アイさんをはじめとする住民や支援者によって「戸花慈母観世音」が建立された。この場所を祈りの場に、多くの人が心を寄せる場にしたいとの想いが込められている。観世音菩薩はかつての戸花山の集落と海を見守るように立つ。戸花山を桜の山にする取り組みは、震災後も途絶えることなく続いている。やがて春になると、戸花山は桜で染まることだろう。



祈りの場を作りたいという住民らの強い意志で自ら建立した戸花慈母観世音

# TOPICS

## 遊ぶ ① 山元夢ファーム

津波で被災した場所に人が集まり、笑顔がうまれるようにとの願いを込めて開園した。かわいらしい3頭のポニーが迎えてくれ、餌やり(100円)や乗馬体験(500円)が楽しめる。2017年春には、子どもが楽しめるターザンロープや見晴らし台、レストラン等が完成する予定。また無農薬で桑を栽培し、お茶に加工して販売している。



☑ 亶理郡山元町山寺宇北泥沼 112 ☎ 0223-36-8309 ☒ 30台 図 10:00 ~ 16:00 (土日のみ)

## 見る ② 深山鎮魂の鐘

震災の全犠牲者の冥福を祈り、悲惨な記憶と教訓を語り継ごうと、全国からの寄付で、2015年4月、鎮魂の鐘が建立された。深山山麓の少年の森より、徒歩で小一時間の深山山頂にあり、あの日街々を襲ったとは思えない穏やかな太平洋が一望できる。幾たびも鐘を鳴らしに通う住民も少なくない。



☑ 亶理郡山元町山寺宇新山 ☎ 0223-37-3364 (長岡) カーナビ設定は⑩少年の森が便利 ☒ 50台 (深山山麓少年の森利用)

## 見る ③ 防災避難丘公園

山元町では、津波襲来時の一時避難場所として、築山(避難丘)を備えた防災公園の整備を進めており、平成28年(2016)12月28日から供用を開始した。新しく花釜避難丘公園と笠野避難丘公園が増設され、牛橋区地区では、既にあった牛橋公園に防災公園の機能を拡張した。トイレや駐車スペースが完備されており、ちょっとした休憩場所としても心地良い。今後、磯浜海水浴場付近にも造られる予定だ。



☑ 亶理郡山元町山寺宇東泥沼 5 (牛橋公園) 亶理郡山元町山寺宇浜 140-8 (花釜避難丘公園) 亶理郡山元町高瀬宇笠野 1 (笠野避難丘公園) ☎ 0223-37-0598 (山元町役場 震災復興整備課)

## 食べる ④ アップルライン

県内一のりんごの産地でもある山元町。国道6号線西側、山沿いにアップルラインと呼ばれる30以上のりんご農家が集まる東街道がある(ちなみに6号線の海側にはストロベリーラインが)。5月頃には可憐な花が楽しみ、10~12月にはりんご狩りも体験できる。農園によって栽培する品種も多種多様。ジュースやワインなどの加工品も豊富。りんご狩りは事前に要予約。



☑ 亶理郡山元町八手庭石田~亶理郡山元町坂元字上根岸 ☎ 0223-38-0490 (山元町りんご組合:阿部果樹園) 0223-38-0545 (山元町りんご組合:阿部りんご園) 0223-37-1526 (鷲足果樹生産組合) ☒ 図 困各りんご園による

## 食べる ⑤ Cake & Cafe Petite Joie

フランス語で「小さな幸せ」という名のケーキ店。いちご、りんご、ブルーベリー、いちじく、トマト、かぼちゃなど、地元の旬の食材をメインに使ったケーキは目にも鮮やか。生クリームやカスタードクリームにもこだわり、一つひとつ丁寧に作られている。カフェスペースもあり、山元町で焙煎している新鮮な豆で淹れたコーヒーは、お菓子との相性もばっちり。



☑ 亶理郡山元町山寺宇畑中 59-3 ☎ 0223-36-7605 ☒ 4台 図 10:00~19:00 困 火曜

## 食べる ⑥ レストラン わか菜

オープンして30年の老舗洋食屋さん。ハンバーグやステーキなどの定番洋食のほか、ロブスター料理やとんかつ・和定食、さらには地元の食材を使った「はらこ飯」や「ホッキ飯」等の季節料理を出すバラエティに富んだメニュー。宮城県産の米と卵を使ったトロトロ中身のオムライスにはファンも多く、遠方からの客も多い。



☑ 亶理郡山元町山寺宇樋前 31 ☎ 0223-37-3311 ☒ 15台 図 11:00~14:30 17:00~20:00 (LO19:30) 困 水曜(不定休あり)

## 食べる ⑦ Café Orata

鮮やかな黄色い建物が目印。プロギタリストだった店主が、長年の夢を叶え、2016年春にオープン。明るい店内は落ち着いた雰囲気、近所の憩いの場になっている。トマト、レタス、きゅうり、パプリカ、ブルーベリーなどは自家栽培で、それ以外にも地元野菜にこだわった徹底ぶり。すべて手作りの料理は美味しい上に、とてもリーズナブル。ブルーベリースムージーもおススメ。



☑ 亶理郡山元町小平字館 63-7 ☎ 0223-37-2851 ☒ 4台 図 11:00~16:00 (LO15:00) ディナーは予約制 困 月曜 火曜



# DATA BANK

料金・施設などのデータは、2017年3月現在のものです。

## 遊ぶ

	名称	ひとこと コメント	インフォメーション
8	牛橋公園 野球場 <small>うしはしこうえん やまゆりじょう</small>	震災前から楽天が名称使用契約を結ぶ野球場が、2014年7月に再オープン。楽天の野球塾も	☎ 巨理郡山元町山寺東泥沼 15 ☎ 0223-37-5116 (山元町役場生涯学習課) 📄 69台 困 12/29 ~ 1/2 ☎ 町内者 1時間 500円 / 町外者 1時間 1,500円
9	コダナリエ	地元の方が手作りにこだわり25万球のイルミネーションを飾って町おこし。2012年から始まり、冬のイベントとして定着している	☎ 巨理郡山元町小平字館 18-1 小平農村公園 ☎ 090-9749-2549 (コダナリエ実行委員会) 📄 スペースあり 園 12月上旬 ~ 1月中旬 17:00 ~ 21:00 ☎ 無料
10	深山山麓少年の森 <small>しんざんさんろくしょうねんのもり</small> (菱沼の郷) <small>ひしぬまの郷</small>	深山自然観察路の玄関口。アスレチックやイベント広場、BMXコースも整備。BMXバイクのレンタルも有	☎ 巨理郡山元町山寺字新山 85 ☎ 0223-37-3150 📄 50台 園 9:00 ~ 17:00 困 月曜 年末年始
11	四方山 <small>しほうざん</small>	標高272mの展望台からは東に太平洋、西に蔵王連峰の雄大な景色を一望。秋にはトレッキングイベントも	☎ 巨理郡山元町八手庭字北ノ入 ☎ 0223-37-1119 (四方山観光開発協議会) 📄 スペースあり

## 見る

	名称	ひとこと コメント	インフォメーション
12	ウッドクラフト むぼう 無房	自然と語る木工職人のギャラリー兼工房。わずか9坪の店に、650点もの木の器が並ぶ	☎ 巨理郡山元町山寺字新山 58-2 ☎ 0223-37-2365 📄 あり 園 10:00 ~ 18:00 困 水曜
13	樫の老樹 <small>かやのろうじゆ</small> 樫の大樹	妙見山 明光院の境内にある樹齢約650年になる樫の大木。かつては本堂周辺に群生し、幸い1本だけ伐り残された。山元町指定文化財	☎ 巨理郡山元町大平字館内 22 ☎ 0223-37-0868 (明光院) 0223-37-5116 (山元町教育委員会) 📄 12台

## 食べる

	名称	ひとこと コメント	インフォメーション
14	スルーエイジ農園 <small>のうえん</small>	町に新たな仕事と特産品を作りたいと生まれた農園。8種のイタリアントマトを生産。生トマト、ジュースの購入可	☎ 巨理郡山元町山寺字西牛橋 40-60 ☎ 070-5626-8161 (9:00 ~ 18:00) 📄 5台
15	そばきり八寸 ながつね 長常	古民家の座敷で食す二八そば。コシが強いどごしも良い。寒ざらしや高遠そばも	☎ 巨理郡山元町小平字館 63 ☎ 0223-37-8788 📄 約 5台 園 11:00 ~ 15:00 (LO14:30) 困 月曜 (祝日の場合は翌日)
16	和風レストラン でんえん 田園	行列ができる和食屋さん。山元町郷土の味。冬は“ホッキ飯”や“かき飯”。夏は“ほたて飯”に“あなご飯”が人気	☎ 巨理郡山元町小平須崎 1 ☎ 0223-37-0334 📄 70台 園 10:30 ~ 20:30 困 火曜 (祝日の場合は翌日)

## 書籍

タイトル	ひとこと コメント
かた ちい まち 一語りつぐー小さな町を の きよだいづなみ 呑みこんだ 巨大津波	町民の生死を分けた体験、目の当たりにした光景などを後世へと伝える本。やまもと民話の会編集。小学館発行

山元っ子  
ご推せん

ウォーキング  
コース

巡礼地 戸花山から深山の鎮魂の鐘を目指すコース A。途中のレストラン わか菜で、名物のオムライスをいただこう。コース B では、海寄りの牛橋公園から、山側の明光院へ向かう。こちらは、Café Orata や和風レストラン田園、もしくはそばきり八寸 長常でランチをしては、いかがだろう。

コース A	戸花山 (巡礼地) — 2.8km・35分 — ボラリス「こう・ふく」アトリエ — 3.3km・41分 — レストランわか菜 — 1.1km・12分 — 深山山麓少年の森 — 1km・11分 — ウッドクラフト無房 — 300m・5分 — 深山鎮魂の鐘
コース B	牛橋公園 野球場 — 450m・5分 — 山元夢ファーム — 3.1km・40分 — Café Orata — 1.5km・21分 — 樫の老樹 (明光院)